

ときわの島 いぜな



議会だより

No.
146

発行 2015年6月

第1回定例会議結果一覧

2

第1・2回臨時会議決結果一覧

3

議会の動き

3

一般質問ダイジェスト

4～7

人事異動

8

旬の花



ノボタン

小学校・幼稚園 交通安全 指導教室





平成27年第1回伊是名村議会定例会議決結果一覧

平成27年第1回伊是名村議会定例会は、3月11日から3月16日までの6日間で開催された。
本定例会に提案された議案は38件で、うち同意3件、報告1件、陳情2件、発議3件で、一般質問には
4人の議員が登壇し村政について質問した。審議の結果は次のとおりです。

議案番号	件 名	議案等の概要	議決の結果
報告第1号	専決処分の報告について	建設工事請負契約金額の変更報告:大野山第2地区貯水池工事(2工区):元契約に対する増額2,754,000円:変更契約額:58,374,000円:(有)グリーン建設	報 告
議案第1号	伊是名村職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例	職員の再任用新条例を制定するための条例の一部改正	原案可決
議案第2号	伊是名村職員の再任用に関する条例の制定について	年金制度の改正により、定年退職者の無収入期間を短縮すること、経験豊富な知識を公務に活用する必要があるため。	原案可決
議案第3号	伊是名村古民家等定住促進住宅の設置及び管理に関する条例の制定について	U・Iターン者の定住の支援と地域資源の有効活用を図ること、地域活性化やコミュニティの維持、集落景観の保全を図るため。	原案可決
議案第4号	伊是名村支給認定及び保育施設等の利用調整等に関する条例の制定について	子ども・子育て支援法の制定に伴い、子どものための教育・保育給付の支給認定、利用調整に関する基準を定めるため。	原案可決
議案第5号	伊是名村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額に関する条例の制定について	子ども・子育て支援法の制定に伴い、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額を定めるため。	原案可決
議案第6号	教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の制定について	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正のため。	原案可決
議案第7号	伊是名村議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例	行政改革により給料、期末手当の減額支給の特例措置を講じてきたが、本来の支給基準に戻す必要があるため。	原案可決
議案第8号	伊是名村職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	職員の再任用に関する新条例を制定に伴う調整と、行政改革等により減額支給の特例措置を講じていたが、本来の水準に戻す必要があるため。	原案可決
議案第9号	伊是名村国民健康保険税条例の一部を改正する条例	国民健康保険税条例との整合性を図るため。	原案可決
議案第10号	伊是名村保育所設置条例の全部を改正する条例	子ども・子育て支援法の制定に伴い、伊是名村保育所設置条例の全部を改正するため。	原案可決
議案第11号	伊是名村営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	U・Iターン家族の村内定住促進及び子育て世帯の負担軽減や居住の安定を図るため。	原案可決
議案第12号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部改正及び廃止が必要があるため。	原案可決
議案第13号	平成26年度伊是名村一般会計補正予算(第9号)	歳入歳出それぞれ479,546千円を減額し、総額をそれぞれ3,492,123千円とする。	原案可決
議案第14号	平成26年度伊是名村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	歳入歳出それぞれ25,124千円を追加し、総額をそれぞれ282,688千円とする。	原案可決
議案第15号	平成26年度伊是名村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ320千円を追加し、総額をそれぞれ14,220千円とする。	原案可決
議案第16号	平成26年度伊是名村簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出それぞれ230千円を減額し、総額をそれぞれ61,733千円とする。	原案可決
議案第17号	平成26年度伊是名村農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ4,500千円を減額し、総額をそれぞれ20,764千円とする。	原案可決
議案第18号	平成26年度伊是名村船舶運航事業特別会計補正予算(第4号)	歳入歳出それぞれ10,559千円を減額し、総額をそれぞれ1,797,310千円とする。	原案可決
議案第19号	平成26年度伊是名村育英事業特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ587千円を追加し、総額をそれぞれ7,994千円とする。	原案可決
議案第20号	平成27年度伊是名村一般会計予算	歳入歳出それぞれ3,461,617千円と定める。	原案可決
議案第21号	平成27年度伊是名村国民健康保険特別会計予算	歳入歳出それぞれ267,295千円と定める。	原案可決
議案第22号	平成27年度伊是名村後期高齢者医療特別会計予算	歳入歳出それぞれ13,336千円と定める。	原案可決
議案第23号	平成27年度伊是名村簡易水道事業特別会計予算	歳入歳出それぞれ76,130千円と定める。	原案可決
議案第24号	平成27年度伊是名村農業集落排水事業特別会計予算	歳入歳出それぞれ20,920千円と定める。	原案可決
議案第25号	平成27年度伊是名村港湾整備事業特別会計予算	歳入歳出それぞれ23,338千円と定める。	原案可決
議案第26号	平成27年度伊是名村船舶運航事業特別会計予算	歳入歳出それぞれ843,465千円と定める。	原案可決
議案第27号	平成27年度伊是名村育英事業特別会計予算	歳入歳出それぞれ7,276千円と定める。	原案可決
議案第28号	損害賠償に係る調停及び損害賠償の額の決定について	歯科診療所業務委託契約満了に伴う退居に係る損害賠償について調停に応じ、及び損害賠償の額を定めるため。	原案可決
議案第29号	第八次総合整備計画の策定について	第八次総合整備計画の策定に伴う辺地に係る公共的施設の総合整備のため。	原案可決

平成27年第1回伊是名村定例会結果一覧

議案番号	件 名	議案等の概要	議決の結果
同意第1号	副村長の選任について	奥間守 氏	同 意
同意第2号	教育委員会委員の任命について	平田豊正 氏	同 意
同意第3号	教育委員会教育長の任命について	名嘉正 氏	同 意
陳情第1号	手話言語法制定を求める意見書の提出を求める陳情	手話言語法の制定	採 択
陳情第2号	「所得税法の寡婦控除規定の改正を求める意見書」採択に関する陳情	寡婦(寡夫)の所得控除の定義の変更によりひとり親家庭にも適用される意見書	採 択
発議第1号	伊是名村議会委員会条例の一部を改正する条例	伊是名村議会委員会条例第2条の改正について	可 決
発議第2号	手話言語法制定を求める意見書	意見書の提出	可 決
発議第3号	所得税法の寡婦控除規定の改正を求める意見書	意見書の提出	可 決

平成27年第1回伊是名村議会臨時会議決結果一覧

平成27年第1回伊是名村議会臨時会は、3月25日の1日間の会期で開かれ、議案2件が提出された。審議の結果は次のとおりです。

議案番号	件 名	議案等の概要	議決の結果
議案第30号	工事請負契約の変更について	建設工事請負契約金額の変更:伊是名製糖工場機械設備工事 :元契約に対する減額107,170,350円 :変更契約額3,399,829,650円 (株)マツオ	原案可決
議案第31号	工事請負契約の変更について	建設工事請負契約金額の変更:伊是名製糖工場新築工事 :元契約に対する減額45,925,920円 :変更契約額1,700,434,080円 東興産業(株)	原案可決

平成27年第2回伊是名村議会臨時会議決結果一覧

平成27年第2回伊是名村議会臨時会は、4月9日の1日間の会期で開かれ、議案4件が提出された。審議の結果は次のとおりです。

議案番号	件 名	議案等の概要	議決の結果
議案第32号	平成27年度 伊是名村一般会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ122,285千円を追加し、総額それぞれ3,583,902千円とする。	原案可決
議案第33号	工事請負契約について	目的:伊是名製糖工場機械設備工事:契約の方法:随意契約 :契約金額:178,934,400円 :相手方:株式会社マツオ 代表取締役 山下健次	原案可決
報告第2号	専決処分の報告について	建設工事請負契約金額の変更報告:海浜体験交流施設整備工事 :元契約に対する変更増額507,600円 :変更契約額96,627,600円 (株)高宝建設	原案可決
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて	工事請負契約の変更:伊是名らしい古民家【修復】建築工事 :元契約に対する変更増額11,296,800円 :変更契約額64,810,800円 (株)喜神サービス	承 認

議会の動き

平成27年2月～平成27年5月

2月 3日(火) 北部振興会総会(議長)名護市
12日(木) 県町村議会議長会定期総会(議長・局長)那覇市
16日(月) 県町村議会議員・事務局職員研修(議長・副議長・議員・局長・係長)読谷村、那覇市
25日(水) H26/27年期さとうきび収穫祭
3月 3日(火) 北部市町村議会議長会定期総会(議長)名護市
3日(火) 北部市町村圏事務組合議会(議長)名護市
6日(金) 議会運営委員会
11日(水) 第1回定例会 ～16日(月)
13日(金) 議会広報委員会
14日(土) 中学校卒業式
19日(木) 小学校卒業式
22日(日) 史劇尚円～松金がゆく(議長・副議長・議員)西原町

25日(水) 第1回臨時会
4月 3日(金) 公事清明祭
3日(金) 教職員歓迎会
7日(火) 中学校入学式
8日(水) 小学校入学式
9日(木) 第2回臨時会
15日(水) 県町村議会事務局局長会議(局長)那覇市
23日(木) 北部市町村議会事務局職員研修会(局長・書記)本部町
30日(木) 沖縄振興拡大議会(議長)那覇市
5月 15日(金) 北部市町村議会理事会・総会(議長・局長)金武町
23日(土) 第25回やんばる駅伝競走(伊是名島大会)
25日(月) 町村議会議長・副議長研修会(副議長)東京都
～27日(水)



Q 臨時フェリーバースの設置を急げ



すえよし 末吉 実好議員



荒天時の仲田港

Q 末吉実好議員 本村では、台風の影響で仲田港にフェリーが接岸、停泊できなくなり、運天港で停泊することもしばしばである。臨時フェリーバース設置については幾度となく質問してきたが、これまで仲田港沖防波堤や内防波堤工事、その他必要な措置を講じた後に対策を検討することだったが、その後の進捗状況はどうなっているのか。

A 前田政義村長 たびたび仲田港において接岸できない、入港できないという事で村民はじめ利用者に大変なご迷惑をかけている。そこで平成26年12月に沖縄県土木建築部港湾課に対して、仲田港の現状改善と勢理客漁港の補完バースとしての整備を要望し、協議を行っている。また県農林水産部漁港漁場課に対し、仲田港の補完港として勢理客漁港にフェリーが接

岸できる岸壁の整備が補助事業として事業化できないかと相談したところ、可能性があると回答をいただいた。その後幾度となく協議を重ねているが、事前協議の最中であり、明言できないが、目途がつき次第、ご報

告申し上げたい。村としては事業採択が平成28年度にできるよう強く要望している。

A 前田秀光農林水産課長 協議の概要は、勢理客漁港の屋の下側に岸壁を設置、整備するという事で計画平面図を作成している段階で調整している。平成28年度に採択されることを目標に



勢理客漁港

調整している。事前協議が終わり、正式に認められれば6月に事業申請する予定である。

Q 末吉実好議員 村長、課長の答弁を聞き、大変嬉しく思っている。ぜひ村民の皆さまの願いを叶えるように頑張っていたきたいと思う。

Q1 内花橋公園を再整備せよ

Q2 定年退職者の再雇用を



しおひら
潮平そのみ 議員



Q

潮平そのみ議員 平成10年頃に展望台をメイ

ンに周辺整備された内花橋公園は、老朽化により展望台が撤去された。現在はトイレ・シャワー施設、オートキャンプ場用のかま、テーブル施設が残っているが、利用するこ

ともなく放置されている。既存の施設を活かし、周辺にキャンプ場を整備し、村民、観

A

前田政義村長 平成10年頃整備された内花橋

光客等が再利用できるようにしてはどうか。

る。質問にあるように全く活用されていないというわけではなく、夏場は村民や観光客など多くの人々の憩いの場として随時利用されている。ただし、展望台のあった場所のトイレは撤去した時点で既に

か。定年退職者を再雇用するか。定年退職者を再雇用する考えはないか。

A

前田政義村長 30年前後の経験者が退職す

使えない状態だったため、閉鎖している。キャンプ場のトイレも1か所故障しており、整備させることにしている。このような故障箇所も充分整備して、今後も美化清掃を継続し、より多くの人々に喜んで利用してもらえらるキャンプ場にしていきたい。

■ 定年退職者を再雇用してはどうか

Q

潮平そのみ議員 本村

においては、今年平成27年3月に8名が定年退職すると聞いている。定年とはいえ、行政事務のベテランが一

え、行政事務のベテランが一挙に8名も辞めると、役場業務に支障を来たすのではない



Q インフルエンザ対策として 病児病後児保育を充実させよ



な か こういち
名嘉 広一 議員



感染症、その他悪質な疫病を有する者は、保育を制限でき

ない。保育の実施基準でも感
の施設もなく受入体制はとれ
士等の確保が困難な上、専用
いる。本村では、医師や保育
された場合は、即保育を停止
し、完治後保育を再開させて
の施設もなく受入体制はとれ
ない。保育の実施基準でも感

A

前田政義村長 本村保
育所では、入所乳幼児
がインフルエンザに感染した
と思われる場合、いち早く保
護者に連絡し、診療所で診察
させ、インフルエンザと診断

するため病児病後小児健康支
援として、診療所と連携を
とって病児保育等の充実を図
るべきではないか。

Q

名嘉広一議員 本年1
月、本村ではインフル
エンザが流行し、幼児から大
人まで多くの方が感染してい
た。病気による経済的負担も
大きく苦勞した話を聞してい
る。父母の不安や負担を軽減

Q

名嘉広一議員 確かに
保育所では受け入れる
ことは困難だと思うが、
ちよつとした発熱、風邪、下
痢などを発症した場合に、保
健センターなどで空いている
空間を活用できないかと考え
るがどうか。

A

安里浩亀住民福祉課長
インフルエンザや疥癬
病に感染した児童などはそれ
なりの管理施設を整備しない
と受け入れはできない。とい
うのも専門的知識を持った、
医師、看護師、保育士なども
従事させなければならぬ

し、施設に隔離室を確保した
り、トイレ、風呂場なども完
全に整備しなければならぬ
ので、病後保育は現時点では
できない状況である。

Q1 製糖工場建設の年度末状況と 今後の予定は

Q2 ふるさと納税の取組を強化せよ



な か きよし
名嘉 清 議員

Q

名嘉清議員 伊是名
製糖工場建設について
は、本村の基幹産業であるサ
トウキビ農業の基幹施設で、
かつてない大規模な事業であ
ることから、村民はもとより
村内外からも注目されてい
る。そこで以下の3点を伺う。

- ① 3月末には予算制度上の
執行期限を迎えるが、予算の執
行状況はどうなっているのか。
- ② 門、柵、塀や敷地内の舗装
等の外構工事については、未計
上の工事であり、その財源対策
等取組について聞きたい。
- ③ 全工事の完了及び、最終
の落成式に向けた今後の日程
等について聞きたい。





A 前田政義村長

① 本事業の執行については、2月28日現在で86.1%となっており、現在の事業期限である3月26日においては96.3%を見込んでいる。

② 未計上工事については、沖縄振興特別推進交付金の特別枠で申請したところ、採択について内諾を得ている。交付決定があり次第、本交付金を活用して整備していく。なお自己負担分については、J Aおきなわにも負担していたくよう現在協議中である。

③ 全工事の終了を残工事量から試算するとともに、工程会議などで施工業者等関係者との協議により、平成27年8月末を予定している。落成式については、外構工事完了後の平成27年11月末を目途にしている。

ふるさと納税の取組を強化せよ

Q 名嘉清議員 大都市と地方の「税収格差」是正のために導入されたふるさと納税制度であるが、本村では「尚円王の里いぜな島応援基金」として平成25年度決算額800万円余が基金積立されている。そこで本村のふるさと納税奨励等の今後の取組について聞きたい。

A 前田政義議員 本村では村広報やホームページ、あるいは県内、県外の郷友会への呼びかけ、関係者への寄付金資料配布、企業訪問などを実施し、ふるさと納税を勧誘している。寄付をしていただいた方には、本村特産品を送付して、寄付金申込のPRを行っている。ふるさと納税の活用方法として目玉事業の立案と、その一部を村内経済の活性化のため、食事券、宿泊券、あるいはフェリー乗船券配布といった地域還元型も併せて今後検討していきたい。

Q 名嘉清議員 本村の場合、制度の周知が弱いと感じる。パンフレットやカタログなどを作って我々村民が知り合いにすぐに進められるような体制を作ってはどうか。本土の方では専任の職員を置いて取り組み、村税1億円の自治体が3億円集めたという事例もあるようだ。村民一人ひとりが営業マンになれるようなツールを整備してほしい。

A 名嘉正総務課長 我々もふるさと納税への取組が弱かったと感じている。ここ2、3年ではふるさと納税がしやすくなり、島出身の高額所得者である会社役員、社長の皆さんからもふるさと納税したいとの声がある。また少額でも寄付したいという方々にも応援してもらえようパンフレットの作成など、納税しやすい状況を作りたいと考えている。

A 前田政義村長 素晴らしいご提言、ありがとうございます。PR不足は実感しているので、パンフレット作成についても村民がわかりやすく、説明しやすいものをつくり、村民一人ひとりがPRできるようにして、我々も努力したいと考えている。



～前任の局長奥間守さん、書記の伊禮直子さん大変お疲れ様でした。～

人事異動



東江 香織

村民の皆様こんにちは。4月1日付で議世事務局に配属になりました東江香織です。初めての部署なのですが、議会の円滑な運営と、議会だよりづくり等を頑張りたいと思いますので、どうぞ宜しくお願いします。



事務局長 高良 静代

村民の皆様 こんにちは。
4年ぶりに議世事務局に戻ってきました。
私達、議世事務局に求めら

れているのは、議会での議論を支える調査研究機能だと思っていますので、能力向上を図りながら邁進していく思いです。議会と事務局は車の両輪のごとく一体となり、走り出していますので、村民の皆様、何かお気づきになりましたら、お気軽に事務局へご一報下さい。村民の声を大事にしながらかれた議会をめざし頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。

編集後記



編集委員：左から 仲田剛、東江克伸、前田清、伊禮政美、潮平そのみ

村民の皆様こんにちは。改選後の議会広報委員会委員になりました前田清でございます。又、委員長の役目も務めることになりました。議会広報紙は、村民の皆様方に議会の情報を伝える大事な役目だと思っています。

今後四年間頑張っていきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

委員長 前田 清



修学旅行生見送り



春の遠足